



国体と生涯スポーツ

静岡県バドミントン協会
副会長 工藤 喜久雄

平成 26 年度も早いもので上半期が終わりますが、各連盟の指導者の皆さんには本年度の協会の活動方針に従い「競技力の向上と強化を通じ国内外の大会において優秀な成績を獲得する」ため選手の指導に取り組んでいただいております。今年も 7、8 月の猛暑のなか各種の全国大会が行われました。

参加された選手は自分の実力を十分発揮することが出来たでしょうか。不十分であるならこれらの試合を良き経験として更に上を目指して技術等向上に励んでもらいたいです。競技力の向上は短期的に出来ることではありませんが他県の選手と本県の選手の違いは何かその差を生めるために何をすべきかということも選手も含め協会全体で考えていくことが必要ではないかと感じています。

生涯スポーツとしての、バドミントンは多くの市町で毎週のように大会が行われており、その人口が増加し大変喜ばしいことでもあります。反面、県総合や社会人大会といった県内の頂点を目指す大会への出場者は減少傾向にあり競技スポーツとして広がっていないのが現状ではないかと思ひジュニア選手の育成の重要性を痛感しています。

このジュニア世代を育てることが競技力の向上に繋がっていくものとおもいます。協会として指導者の養成と資質の向上を図ることや選手強化に取り組んでおりますが指導者の皆さんには自身の豊富な知識や経験で培ったことを生かし全国で戦える選手を育て頂くことを願っています。

10 月の長崎国体に出場される選手は県代表として頑張ってください。



生涯スポーツ
としてバドミントン

静岡県バドミントン協会
副理事長 日下部 敏弘

バドミントンを始めて半世紀、良くも長く続けていると思う。バドミントンの面白さ、魅力についてひと言では難しいですね。

私なりに思う事は、心理的な駆け引きの中にシャトルのスピード変化を使った「攻めぎ合い」で、読みが合致した時の満足感ですかね！

気力・体力が必要なことは勿論ですが、半世紀を経験している現在でも思う様にプレーできないもどかしさ、奥の深さを感じます。

このバドミントンの魅力を多くの人に伝えたいと、現在「少年団」と60歳以上の「高齢者」を教えています。

今回、静岡市清水区で行っている「高齢者教室」について紹介したいと思います。

教室は週1回、清水区内の体育館で活動しています。定員70名の所、定員をオーバーする程、人気があります。

当初20名程度でしたが、健康志向の機運が高まり、年々参加者が増えました。高齢者の方は皆さん元気で出席率が良く意欲があります。指導する中で一番怖いのが怪我です。特に転倒による頭部を強く打つことが心配です。

この為、準備体操として毎回フットワークを兼ねて後ろ向きのステップを取り入れています。それから、ストレッチ体操は時間を掛けて行っています。

高齢者は、これからの生き生きとした人生を過ごす為に体を動かす事が必要と考えます。それにはバドミントンが最適ではないでしょうか！

先月号で副会長の岩城先生が述べていた様に、生涯スポーツの拡大、正に同感です。

私も、生涯スポーツとしてバドミントンを高齢者の方に、広くひろめて行きたいと考えています。

第100回静岡県教職員バドミントン選手権大会

平成26年8月2日 吉田町総合体育館

一般青壮男子ダブルス

- 1位 御宿・松田(三島長陵高・静岡大)
- 2位 早村・宮原(静岡大)
- 3位 大沢・鈴木(焼津水産)

男子シングル

- 1位 吉田 将紀(常葉菊川高)
- 2位 松田(静岡大)
- 3位 大沢(焼津水産)

女子ダブルス

- 1位 中村・米田(大岡南小・東豊田小)
- 2位 高柳・高橋(豊岡北小・浜岡東小)
- 3位 大沢(焼津水産)

混合ダブルス 一部

- 1位 大澤・高橋(科技高・浜岡東小)
- 2位 大沢・中村(焼津水産・大岡南小)
- 3位 佐野・渡辺(磐田南小・富士見小)

第45回静岡県学生バドミントン大会

平成26年6月7・8日 県立大体育館

男子一部

- 一位 静岡大学A
- 二位 静岡大学A
- 三位 静岡大学B

男子二部

- 一位 静岡大学A
- 二位 静岡大学A
- 三位 静岡大学B

男子三部

- 一位 静岡大学C
- 二位 静岡大学B
- 三位 静岡大学B

第21回県民スポーツレクリエーション祭

平成26年7月27日(日) 富士体育館

年齢バドミントン競技大会

- 男子30歳以上ダブルス
- 1位 佐野・大倉(TEAM ASUKA)
- 2位 末永・藤畑(須トミントン)

男子40歳以上ダブルス

- 1位 清・浅原(静岡愛好会)
- 2位 小川・落合(TMBC)

男子50歳以上ダブルス

- 1位 佐野・齋藤(SMBC)
- 2位 大石・山田(ミドルズ)

男子60歳以上ダブルス

- 1位 佐野・大石(富士市バド協)
- 2位 滝・吉岡(タッチ)

女子30歳以上ダブルス

- 1位 佐野・遠藤(グロリア)
- 2位 松井・田村(神戸バド愛好会)

女子40歳以上ダブルス

- 1位 遠藤・白井(BBC)
- 2位 佐野・白井(遊羽)

女子50歳以上ダブルス

- 1位 藤井・渡辺(スカイ)
- 2位 奥水・中島(SBS)

女子60歳以上ダブルス

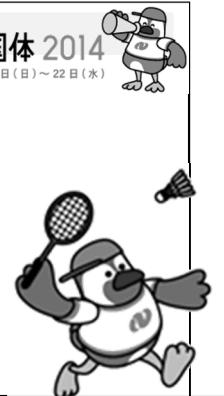
- 1位 大野・豊(ウエディンスカイ)
- 2位 以上混合ダブルス
- 1位 落合・佐野(TMBC・遊羽)
- 2位 深澤・遠藤(BBC)
- 100歳以上混合ダブルス
- 1位 大石・堀井(ミドルズ・スカイ)
- 2位 佐野・伊藤(SWAC)
- 110歳以上混合ダブルス
- 1位 鈴木・奥水(SBS)
- 2位 大邑・佐藤(ミドルズ)

国体抱負

成年男子は4年ぶりの本国体出場です。前回(千葉国体)は初戦敗退と不甲斐ない結果でした。今回まずは初戦突破はmust! 目標はベスト8以上! メンバー的にオーダーも多彩に組め大変楽しみです。選手には結果に拘りつつ楽しんでプレーしてもらいたいです。私的にも国体出場10回目となり楽しんできたいと思っています。応援よろしくお願いします。 成年男子監督山下豪

国体出場選手 成年男子: 細田慎二・山崎大嗣・河野大地
少年女子: 河合莉咲・勝俣莉里香・山田圭菜

長崎がんばらんば国体2014
2014年10月12日(日)~22日(水)



第57回全日本社会人バドミントン選手権大会

平成26年8月30日・9月3日 福島県

男子シングル

- 一回戦 須藤涉(福島) 2-0 渡邊将弘(静岡)
- 中山健太郎 2-1 矢野一成(静岡)
- 平戸充(千葉) 2-1 佐野智久(静岡)
- 佐々木翔太(富山) 2-0 下池賢二(静岡)
- 鈴木浩城(岡山) 2-0 藁科侑希(静岡)
- 塚本和也(静岡) 2-0 入江雄大(神奈川)
- 栗佑貴(静岡) 2-0 井上大輔(大分)
- 細田慎二(静岡) 2-0 中村和広(京都)
- 嘉村昌俊(愛知) 2-0 岸野崇志(静岡)
- 大野裕美(静岡) 2-0 安部博史(山形)
- 塚本和也(静岡) 2-0 深町朋史(埼玉)
- 栗佑貴(静岡) 2-0 石塚比呂(福井)
- 佐藤黎(東京) 2-0 大野裕美(静岡)
- 松丸大輝(愛知) 2-0 塚本和也(静岡)
- 齋藤裕進(愛知) 2-0 山崎大嗣(静岡)
- 吉田昇(岐阜) 2-0 栗佑貴(静岡)
- 吉村諒(長崎) 2-0 細田慎二(静岡)

男子ダブルス

- 一回戦 酒井・青木(千葉) 2-0 栗・山下(静岡)
- 吉野・山下(静岡) 2-0 内山・中(兵庫)
- 田沼・村越(福島) 2-0 柳澤・藁科(埼玉・静岡)
- 塚本・佐野(静岡) 2-0 生沢・片平(兵庫)
- 山崎・細田(静岡) 2-0 山村・奥田(神奈川・長野)
- 西野・吉澤(栃木) 2-0 下池・渡邊(静岡)
- 尾崎・大野(静岡) 2-1 高田・深尾(愛知)
- 福井・藤本(埼玉・東京) 2-0 吉野・山下(静岡)
- 藤原・藤巻(宮城) 2-0 塚本・佐野(静岡)
- 三橋・山崎(神奈川) 2-0 山崎・細田(静岡)
- 尾崎・大野(静岡) 2-0 中村・徳田(京都)
- 井上・金子(東京) 2-0 尾崎・大野(静岡)

三回戦

- 栗佑貴(静岡) 2-0 井上大輔(大分)
- 細田慎二(静岡) 2-0 中村和広(京都)
- 嘉村昌俊(愛知) 2-0 岸野崇志(静岡)
- 大野裕美(静岡) 2-0 安部博史(山形)
- 塚本和也(静岡) 2-0 深町朋史(埼玉)
- 栗佑貴(静岡) 2-0 石塚比呂(福井)
- 佐藤黎(東京) 2-0 大野裕美(静岡)
- 松丸大輝(愛知) 2-0 塚本和也(静岡)
- 齋藤裕進(愛知) 2-0 山崎大嗣(静岡)
- 吉田昇(岐阜) 2-0 栗佑貴(静岡)
- 吉村諒(長崎) 2-0 細田慎二(静岡)

四回戦

- 栗佑貴(静岡) 2-0 井上大輔(大分)
- 細田慎二(静岡) 2-0 中村和広(京都)
- 嘉村昌俊(愛知) 2-0 岸野崇志(静岡)
- 大野裕美(静岡) 2-0 安部博史(山形)
- 塚本和也(静岡) 2-0 深町朋史(埼玉)
- 栗佑貴(静岡) 2-0 石塚比呂(福井)
- 佐藤黎(東京) 2-0 大野裕美(静岡)
- 松丸大輝(愛知) 2-0 塚本和也(静岡)
- 齋藤裕進(愛知) 2-0 山崎大嗣(静岡)
- 吉田昇(岐阜) 2-0 栗佑貴(静岡)
- 吉村諒(長崎) 2-0 細田慎二(静岡)